

I 岐阜県農業の概要

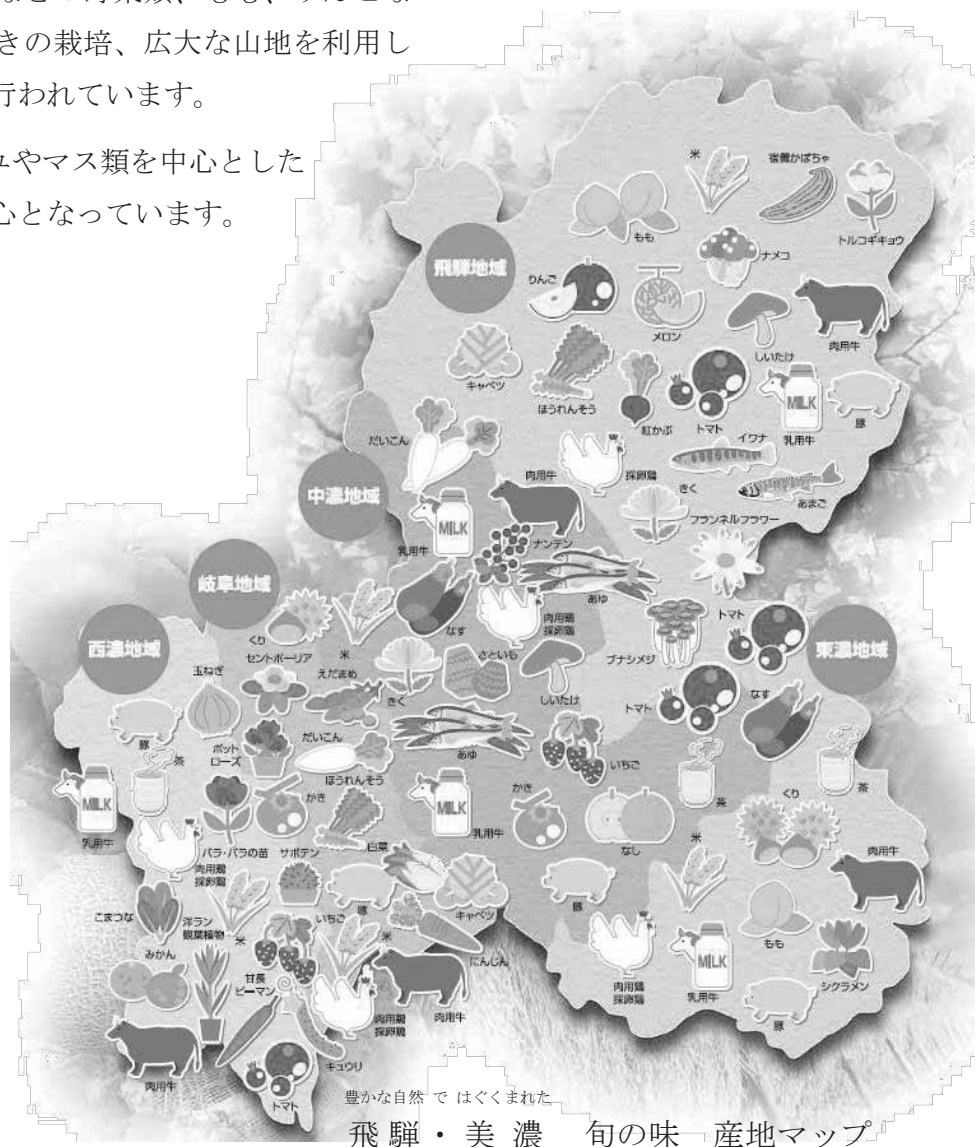
岐阜県農業の特色

岐阜県農業は、海拔0mの平野部から標高3,000mを超える山岳地帯まで起伏に富んだ自然条件と日本のほぼ中央に位置するなど、大消費地に比較的近い立地条件を生かして多彩に営まれています。とりわけ、美濃から飛騨にかけて多種多様な作物が周年にわたって栽培され、いつでも新鮮な農産物が供給できるということが特長となっており、主な銘柄品は水稲「ハツシモ」をはじめ、「富有柿」、「飛騨牛」など数多くあります。

岐阜、西濃地域では、トマト、いちご、きゅうり等の施設野菜や、ほうれんそう、えだまめ、だいこん、にんじん等の露地野菜、かき、なし等の果樹、切りバラや鉢物等の花きが栽培されているほか、稲、麦、大豆の土地利用型作物が南西部において盛んに作付けされています。また、中濃、東濃地域では、夏秋トマト、夏だいこん、くり、花きの栽培や有機農業のほか、豚や鶏の中小家畜生産と酪農が行われています。

飛騨地域の農業は、夏期の冷涼な気候を生かして夏秋トマト、夏ほうれんそうなどの野菜類、もも、りんごなどの果樹、夏ぎく等の花きの栽培、広大な山地を利用した肉用牛の生産、酪農が行われています。

また、水産業では、アユやマス類を中心とした河川漁業や養殖漁業が中心となっています。



岐阜県農業の主要指標

区 分	単位	岐 阜 県				全 国		令. 7 / 平. 27		対全国比		資 料
		平. 27	全国 順位	令. 7	全国 順位	平. 27	令. 7	岐阜県	全国	平. 27	令. 7	
総 面 積	km ²	10,621	7	10,621	7	377,971	377,980	100.0	100.0	2.81	2.81	国土地理院「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(10月1日時点)」
総 人 口	千人	2,032	17 ☆	1,916	17	127,095 ☆	123,802	94.3	97.4	1.60	1.55	総務省統計局「人口推計(令和6年10月1日現在)」
基 幹 的 農 業 従 事 者	人 *	21,064	28 ○	13,801	32 *	1,363,038 ○	1,021,192	65.5	74.9	1.55	1.35	農林水産省「2025年農林業センサス(農林業経営体調査)」 <R7.11.28概数値>
総 農 家 数	戸 ◇	70,770	12 *	48,936	11 ◇	2,527,948 *	1,747,079	69.1	69.1	2.80	2.80	農林水産省「2020年農林業センサス(農林業経営体調査)」 <R3.4.27確報>
販 売 農 家	戸 ◇	36,345	21 *	19,924	24 ◇	1,631,206 *	1,027,892	54.8	63.0	2.23	1.94	
主 業 家	戸 *	1,999	32	1,740	33 *	230,855	188,555	87.0	81.7	0.87	0.92	
準 主 業 家	戸 *	2,326	25	1,398	28 *	142,538	86,191	60.1	60.5	1.63	1.62	
副 業 的 家	戸 *	15,854	17	11,034	21 *	663,949	514,196	69.6	77.4	2.39	2.15	
農 業 経 営 体 数	経営体 *	21,015	24	14,991	26 *	1,075,705	828,405	71.3	77.0	1.95	1.81	農林水産省「2025年農林業センサス(農林業経営体調査)」 <R7.11.28概数値>
個 人 経 営 体 数	経営体 *	20,179	24	14,172	26 *	1,037,342	788,942	70.2	76.1	1.95	1.80	
団 体 経 営 体 数	経営体 *	836	29	819	20 *	38,363	39,463	98.0	102.9	2.18	2.08	
法 人 経 営 体 数	経営体 *	675	18	718	20 *	30,707	33,146	106.4	107.9	2.198	2.17	
耕 地 面 積	ha	56,900	25	53,500	25	4,496,000	4,239,000	94.0	94.3	1.27	1.26	
田 面 積	ha	43,700	20	40,900	21	2,446,000	2,300,000	93.6	94.0	1.79	1.78	農林水産省「令和7年耕地面積(7月15日現在)」
畑 面 積	ha	13,200	31	12,500	30	2,050,000	1,939,000	94.7	94.6	0.64	0.64	
一 戸 当 り 平 均 耕 地 面 積	a	80.4	-	109.3	-	177.9	242.6	136.0	136.4	45.2	45.1	農林水産省「2020年農林業センサス(農林業経営体調査)」、「令和7年耕地面積」
農 業 産 出 額	億円	1,123	28 ☆	1,373	26	87,979 ☆	107,801	122.3	122.5	1.28	1.27	
耕 種	億円	684	31 ☆	912	30	56,245 ☆	70,582	133.3	125.5	1.22	1.29	
畜 産	億円	438	21 ☆	459	22	31,179 ☆	36,654	104.8	117.6	1.40	1.25	農林水産省「令和6年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」
加 農 工 物 産	億円	1	26 ☆	2	22	555 ☆	565	200.0	101.8	0.18	0.35	
生 産 農 業 所 得	億円	379	28 ☆	533	26	32,892 ☆	39,649	140.6	120.5	1.15	1.34	
内 水 面 漁 業 河 川 漁 獲 量	t	292	13 ☆	331	6	32,917 ☆	17,921	113.4	54.4	0.89	1.85	農林水産省「令和6年漁業・養殖業生産統計(第1報)」 <R7.5.30公表>
内 水 面 漁 業 養 殖 生 産 量	t	1,358	7 ☆	1,214	6	36,336 ☆	28,580	89.4	78.7	3.74	4.25	

[注] 「◇」は平成22年データ、「*」は令和2年データ、「☆」は令和6年データです。

[注] 「主業農家」「準主業農家」「副業的農家」の戸数は、2020年農林業センサスから「農業経営体数」の内訳となりましたので、合計値が総農家数の内訳である販売農家と一致しません。

[注] 農業産出額のうち、全国値は農業総産出額であるため、都道府県別の農業産出額の合計と一致しません。

岐阜県農業の全国における位置等

区 分	1 位	2 位	3 位	全 国	岐 阜 県			単 位	年 次	資 料	
					全 国 順 位	中 部 9 県 順 位	数 量 等				
総 面 積	北海道	岩手	福島	377,980	7位	2位	10,621	km ²	R7	国土地理院「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(10月1日時点)」	
年 間 日 照 時 間	山梨	高知	群馬	1,916	7位	3位	2,109	時間	H3~R2	気象庁「平年値(1991~2020年)」(日照時間)	
総 人 口	東京	神奈川	大阪	123,802	17位	4位	1,916	千人	R6	総務省統計局「人口推計(令和6年10月1日現在)」	
総 農 家 数	長野	茨城	兵庫	1,747,079	11位	4位	48,936	戸	R2	農林水産省「2020年農林業センサス(農林業経営体調査)」<R3.4.27確報>	
基 幹 的 農 業 従 事 者	北海道	長野	茨城	1,021,192	32位	4位	13,801	人	R7	農林水産省「2025年農林業センサス(農林業経営体調査)」<R7.11.28概数値>	
耕 地 面 積	北海道	新潟	茨城	4,239,000	25位	6位	53,500	ha	R7	農林水産省「令和7年耕地面積(7月15日現在)」	
農 業 産 出 額	北海道	鹿児島	茨城	108,200	26位	4位	1,373	億円	R6	農林水産省「令和6年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」	
農 作 物 収 穫 量 等	水 稲	新潟	北海道	秋田	7,790,000	26位	8位	108,600	t	R7	農林水産省「令和7年産水陸稲の収穫量(子実用)」
	小 麦	北海道	福岡	佐賀	1,022,000	11位	4位	13,800	t	R7	農林水産省「令和7年産麦類(子実用)の作付面積、10a当たり収量及び収穫量(内、小麦)」
	大 豆	北海道	宮城	秋田	252,400	18位	5位	2,040	t	R6	農林水産省「令和6年産豆類及びそばの収穫量(内、大豆)」
	だ い こ ん	千葉	北海道	青森	1,082,000	16位	2位	18,700	t	R6	
	に ん じ ん	北海道	千葉	徳島	530,900	12位	2位	4,360	t	R6	
	き ゅ う り	宮崎	群馬	埼玉	502,900	26位	3位	4,950	t	R6	
	ほ う れ ん そ う	群馬	埼玉	千葉	189,900	6位	1位	8,990	t	R6	農林水産省「令和6年産野菜生産出荷統計」
	ト マ ト	熊本	北海道	愛知	663,600	6位	2位	27,500	t	R6	
	え だ ま め	北海道	群馬	千葉	58,200	-	-	-	t	R6	
	い ち ご	栃木	福岡	熊本	156,600	12位	3位	3,480	t	R6	
	か き	和歌山	奈良	福岡	167,300	4位	1位	12,400	t	R6	農林水産省「令和6年産果樹生産出荷統計」
	く り	茨城	熊本	愛媛	14,000	4位	1位	658	t	R6	
	花 き 出 荷 量 (鉢 物 類)	愛知	埼玉	静岡	163,300	4位	3位	10,600	千鉢	R6	農林水産省「令和6年産花き生産出荷統計」
	茶 (荒 茶 生 産 量)	鹿児島	静岡	三重	73,900	-	-	-	t	R6	農林水産省「令和6年産茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量」
	収 繭 量	群馬	栃木	福島	38	12位	2位	0.3	t	R6	(一財)大日本蚕糸会「シルクレポート2025年4月号No.85」
畜 産 飼 養 頭 羽 数	乳 用 牛	北海道	栃木	熊本	1,293,000	28位	5位	4,860	頭	R7	農林水産省「畜産統計(乳用牛・肉用牛は令和7年2月1日現在、豚・鶏はセンサス年のため、令和6年2月1日現在)」
	肉 用 牛	北海道	鹿児島	宮崎	2,595,000	21位	2位	33,000	頭	R7	
	豚	鹿児島	北海道	宮崎	8,798,000	24位	4位	91,300	頭	R6	
採 卵 鶏 (成 鶏 め す)	千葉	茨城	岡山	129,729	12位	3位	4,542	千羽	R6		
羽 出 数 荷	肉 用 若 鶏	鹿児島	宮崎	岩手	731,929	24位	3位	3,915	千羽	R6	
水 産	あ ゆ 漁 獲 量	茨城	岐阜	滋賀	1,421	2位	1位	257	t	R6	農林水産省「令和6年漁業・養殖業生産統計」(第1報)<R7.5.30公表>
	あ 養 殖 収 穫 量	岐阜	愛知	和歌山	3,487	1位	1位	885	t	R6	
	ま す 類 養 殖 収 穫 量	静岡	長野	山梨	7,241	7位	3位	329	t	R6	

[注] 中部9県とは、長野、静岡、富山、福井、石川、岐阜、愛知、三重、滋賀県をいいます。

[注] 農業産出額のうち、全国値は農業総産出額であるため、都道府県別の農業産出額の合計と一致しません。

[注] 県の農作物収穫量等のうち、令和3年度の茶は主産県以外の調査データがありません。

県内産業のなかの農業

○農業は県内総生産の0.65%、549億円

令和5年度の県内総生産(名目)は8兆3,862億円で、前年度に比べ1.6%増加しました。このうち農業は549億円で、前年度に比べ15.7%増加、水産業は36億円で35.8%増加し、農業及び水産業の第1次産業に占める割合は88.0%となっています。

産業別 県内総生産(名目)

(単位:百万円)

年度	令和2年度	構成比	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比	対前年度増加率
第1次産業	62,909	0.78%	61,847	0.82%	57,810	0.78%	66,515	0.77%	15.1%
うち農業	53,029	0.65%	51,836	0.69%	47,490	0.65%	54,926	0.65%	15.7%
うち水産業	2,672	0.03%	2,571	0.03%	2,644	0.02%	3,592	0.02%	35.8%
第2次産業	2,722,529	33.6%	2,942,803	35.4%	3,010,430	36.8%	2,897,140	36.5%	△3.8%
第3次産業	4,922,276	65.3%	4,997,803	63.5%	5,117,889	61.8%	5,360,797	61.9%	4.7%
県内総生産(名目)	7,728,147	100%	8,050,844	100%	8,257,674	100%	8,386,243	100%	1.6%

県統計課「令和5年度県民経済計算」

※県内総生産…県内各経済部門によって新たに生み出された価値の総額

※第1次～第3次産業の合計は、「輸入品に課される税・関税」「総資本形成に係る消費税」が加算・控除前のため、県内総生産とは一致しません。

○第1次産業は県内純生産の0.79%、454億円

令和5年度の県内純生産(要素所得)は5兆7,454億円で前年度に比べ2.9%増加しました。このうち、第1次産業は454億円で前年度に比べ14.9%増加しました。

産業別 県内純生産(要素所得)

(単位:百万円)

年度	令和2年度	構成比	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比	対前年度増加率
第1次産業	43,779	0.83%	44,801	0.81%	39,527	0.71%	45,431	0.79%	14.9%
第2次産業	1,708,975	32.3%	1,905,409	34.6%	1,930,698	34.6%	1,860,888	32.4%	△3.6%
第3次産業	3,545,956	66.9%	3,558,827	64.6%	3,611,999	64.7%	3,839,096	66.8%	6.3%
県内純生産(要素所得)	5,298,710	100%	5,509,038	100%	5,582,226	100%	5,745,414	100%	2.9%

県統計課「令和5年度県民経済計算」

※県内純生産(要素所得)…県内総生産から固定資本減耗と生産・輸入品に課される税を控除し、補助金を加えたもの

○農業は県内の就業者総数の2.7%、2万6,710人

令和5年度の県内の就業者総数(就業地ベース)は100万3,156人で、前年度に比べ0.14%増加しました。このうち、農業は2万6,710人で前年度に比べ1.9%減少、水産業は217人で1.8%減少しました。

産業別 就業者数(就業地ベース)

(単位:人)

年度	令和2年度	構成比	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比	対前年度増加率
第1次産業	30,497	3.1%	29,972	3.0%	29,405	2.9%	28,865	2.9%	△1.8%
うち農業	28,277	2.8%	27,774	2.8%	27,227	2.7%	26,710	2.7%	△1.9%
うち水産業	228	0.02%	224	0.02%	221	0.02%	217	0.02%	△1.8%
第2次産業	321,410	32.2%	322,267	32.2%	323,120	32.3%	323,944	32.3%	0.26%
第3次産業	646,870	64.8%	638,089	63.8%	649,222	64.8%	650,349	64.8%	0.17%
合計	998,778	100%	1,000,329	100%	1,001,747	100%	1,003,156	100%	0.14%

県統計課「令和5年度県民経済計算」

(注)「県民経済計算」の数値は、推計の基準年の変更や最新の国際基準への対応などにより、過去に遡り、大幅に値が変更されています。

(注)構成比が1%を下回る項目は、小数第2位まで記載しています。

(注)四捨五入により合計が一致しないことがあります。

基幹的農業従事者・総農家数

○基幹的農業従事者は1万3,801人

令和7年の基幹的農業従事者は1万3,801人で、65歳以上が占める割合が7割を超え、また女性の割合が約4割となっています。

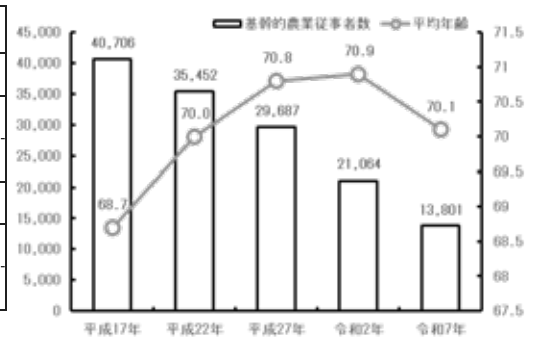
また、基幹的農業従事者の平均年齢は70.1歳で、5年前の前回調査時に比べ0.8歳若返るなど、世代交代の兆しがうかがえます。

(単位：人、%)

項目	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	令和7年
基幹的農業従事者	40,706	35,452	29,687	21,064	13,801
うち65歳以上	29,489	26,422	23,025	16,896	10,632
割合	72.4%	74.5%	77.6%	80.2%	77.0%
男性	21,638	19,899	17,170	12,986	8,950
女性	19,068	15,553	12,517	8,078	4,851
女性が占める割合	46.8%	43.9%	42.2%	38.3%	35.1%

農林水産省「2025年農林業センサス（概数値）」

基幹的農業従事者と平均年齢



○総農家数は4万8,936戸、販売農家数は1万9,924戸

令和2年の総農家数は4万8,936戸で、前回調査時の平成27年に比べ19.5%減少しました。また、販売農家は1万9,924戸で、平成27年に比べ30.1%減少しました。

(単位：戸)

項目	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	構成比	構成比 (全国)	説明
総農家数	78,459	70,770	60,790	48,936	100%	100%	経営耕地面積が10a以上または農産物販売金額が年間15万円以上の世帯
販売農家	44,815	36,345	28,511	19,924	40.7%	58.8%	経営耕地面積が30a以上または農産物販売金額が年間50万円以上の世帯
自給的農家	33,644	34,425	32,279	29,012	59.3%	41.2%	販売農家以外の農家

農林水産省「2020年農林業センサス」

(参考)

(単位：戸)

項目	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総世帯数	680,317	713,452	737,151	753,212	775,819
うち農家が占める割合	12.5%	11.0%	9.6%	8.1%	6.3%

県統計課「岐阜県人口動態統計調査結果」・農林水産省「2020年農林業センサス」

○農産物販売金額が1億円を超える経営体（販売農家）は133経営体

令和2年の販売農家のうち農産物販売金額が1億円を超える経営体は133経営体で、平成27年と比べ、14経営体増加しました。

販売農家の規模別の内訳を見ると、販売金額が50万円以上100万円未満の経営体が最も多く、全体の36.3%を占めています。

また、平成12年から令和2年にかけて、販売金額が1000万円以上の経営体の割合は年々増加しています。

農産物販売金額規模別経営体数

(単位：経営体)

	計	50～ 100万円	100～ 500万円	500～ 1,000万円	1,000～ 5,000万円	5,000万～ 1億円	1億円以上
平成12年	16,655	8,086	5,443	1,445	1,681*	—	—
割合 (%)	100	48.5	32.7	8.7	10.1	—	—
平成17年	13,737	6,215	4,821	1,141	1,400	117	43
割合 (%)	100	45.2	35.1	8.3	10.2	0.9	0.3
平成22年	10,586	4,250	3,831	988	1,260	158	99
割合 (%)	100	40.1	36.2	9.3	11.9	1.5	0.9
平成27年	8,595	3,175	3,098	855	1,186	162	119
割合 (%)	100	36.9	36.0	9.9	13.8	1.9	1.4
令和2年	7,776	2,826	2,734	788	1,135	160	133
割合 (%)	100	36.3	35.2	10.1	14.6	2.1	1.7

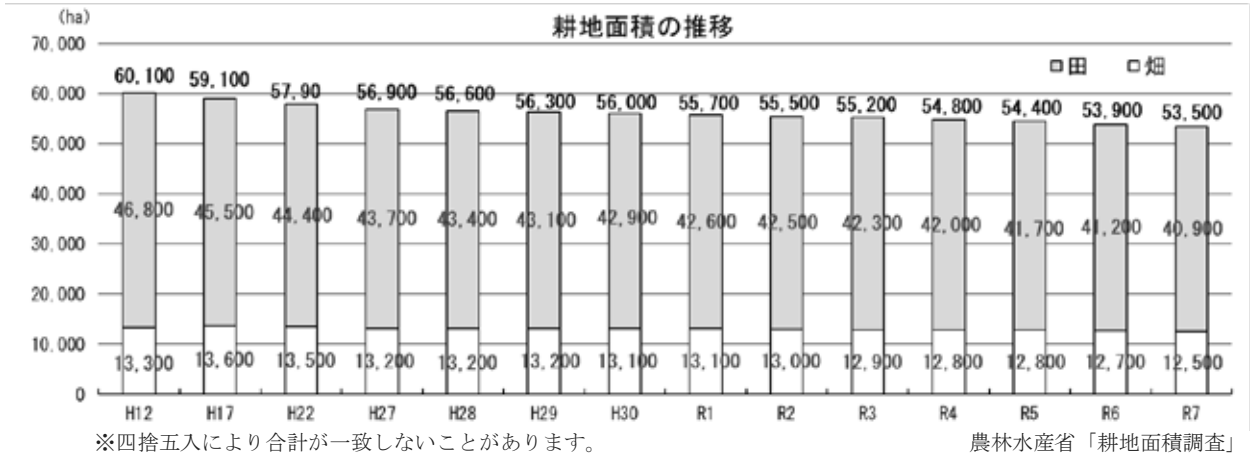
農林水産省「2020年農林業センサス」

※平成12年に実施された「2000年世界農林業センサス」では販売金額が3,000万円以上の経営体数は一括りで集計。

農 地

○耕地面積は5万3,500ha、耕地利用率は85.7%

令和7年の耕地面積は5万3,500haで、前年に比べ400ha減少しました。また、令和6年の農作物作付延べ（栽培）面積は、4万6,200haで、前年に比べ600ha減少しました。主なものとして、水稻が400ha、麦類が60ha増加しましたが、その他作物が1,000ha減少しました。耕地利用率は、前年に比べ0.3ポイント減少し85.7%でした。



○農業振興地域は15万9,995ha、うち農用地区域は5万930ha

令和6年12月現在の農業振興地域の面積は15万9,995haで、このうち農用地等として利用する農用地区域面積は5万930haです。

農業振興地域制度の管理面積（令和6年12月現在）

（単位：ha）

項目	農用地計				混牧林地	農業用施設用地	混牧林地以外の山林	その他	合計	
	田	畑	樹園地	採草放牧地						
農業振興地域	58,332	41,463	9,575	4,729	2,565	2,473	546	24,767	73,877	159,995
農用地区域	45,930	35,304	4,989	3,284	2,354	1,808	509	2,532	151	50,930

（注）四捨五入により合計が一致しないことがあります。

農林水産省「令和6年の農用地区域内の農地面積について」

○中山間地域の直接支払制度による令和7年度の農地保全面積は8,914ha

中山間地域など農業生産条件が不利な地域において、5年以上農業を続けることを約束した集落や農業者に対して交付金を交付することにより、遊休農地の発生防止を図っています。

（単位：ha）

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7(見込)
実施市町村数	24	24	24	24	25	25	25	25	25	25	25
協定数	870	883	886	888	888	853	859	863	868	871	785
交付対象面積(ha)	8,951	9,040	9,094	9,118	9,134	9,023	9,094	9,135	9,169	9,217	8,914
交付金額(百万円)	1,233	1,243	1,256	1,259	1,265	1,290	1,306	1,321	1,322	1,329	1,328
対策期間	第4期					第5期					第6期

県農村振興課調べ

○遊休農地面積は753ha

農地法に基づく遊休農地に関する措置（農地の利用状況の調査、遊休農地の所有者等に対する意向調査）等により、遊休農地の発生を防止し、解消・有効利用を図っています。

（単位：ha）

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計	716	594	741	722	775	753

農林水産省「遊休農地に関する措置の状況に関する調査」